

令和7年度第2回芽室町国民健康保険運営協議会議案

日 時 令和8年2月4日（水）19時00分～
場 所 芽室町役場 2階 第7会議室

- 1 開 会
- 2 町長あいさつ
- 3 会長選出
- 4 会長あいさつ
- 5 職務代理者選出
- 6 会議録署名委員指名
- 7 報告事項
 - (1) 令和8年度芽室町国民健康保険特別会計予算（案）について
 - (2) 令和8年度芽室町国民健康保険事業費納付金算定結果について
 - (3) 第3期芽室町データヘルス計画（保健事業実施計画）進捗状況について
- 8 そ の 他
- 9 閉 会

令和8年度 岁入歳出予算案 事項別明細書総括表

国民健康保険特別会計

(単位:千円)

歳 入				歳 出			
款	令和7年度 当初予算額	令和8年度 当初予算額	令和7年度 当初予算との比較	款	令和7年度 当初予算額	令和8年度 当初予算額	令和7年度 当初予算との比較
1 国民健康保険税	777,780	700,662	△ 77,118	1 総務費	40,156	43,656	3,500
2 国庫支出金	14,267	15,000	733	2 保険給付費	1,626,787	1,534,930	△ 91,857
3 道支出金	1,645,009	1,547,328	△ 97,681	3 国民健康保険 事業費納付金	855,655	774,051	△ 81,604
4 繰入金	160,127	153,924	△ 6,203	4 保健事業費	29,690	30,762	1,072
5 繰越金	30,000	30,000	0	5 諸支出金	2	2	0
6 諸収入	817	615	△ 202	6 予備費	75,710	64,128	△ 11,582
歳 入 合 計	2,628,000	2,447,529	△ 180,471	歳 出 合 計	2,628,000	2,447,529	△ 180,471

〈 収 支 〉

歳入決算見込額 2,447,529千円

歳出決算見込額 2,447,529千円

歳入歳出差引額 0千円

特定健診事業

継続受診勧奨業務ほか

1 予算

- (1) 特定健診委託料 299 千円増
- (2) 特定健診受診勧奨業務委託料 627 千円増
- (3) 体組成計借上料 217 千円増

2 目的

受診率を向上させ、早期発見・早期治療による被保険者の健康改善と医療費適正化につなげる。

毎年、自主的に、若いうちに、特定健診を受診する習慣をつけることを目指す。

3 経過・現状

令和6年度から未受診者勧奨及び重症化予防対策として、会計年度保健師を採用し勧奨を強化しているところであるが、勧奨時に「忘れていた。」「2年に1度でよい。」といったケースや、年が明けてから勧奨すると「次年度になってから受診する。」といった、先延ばしで受診しなくなってしまうケースが散見している。特定健診は、毎年継続して受診することが生活習慣病早期発見への鍵であるため、選択肢の多い上期に受診する習慣をつけて欲しい。

4 方法

- (1) 40歳未満の被保険者が希望する場合、特定健診と同項目を受診できる環境を整える。(若年健診)
- (2) 当該年度及び過去の健診結果から作成した、被保険者の体に関するコメントを載せた通知を、上期に健診を受診した方へのインセンティブとして、郵送する。(継続受診勧奨通知)
- (3) 体組成計を用意し、体の状況を「見える化」することで、健康維持・管理のモチベーション向上につなげる。

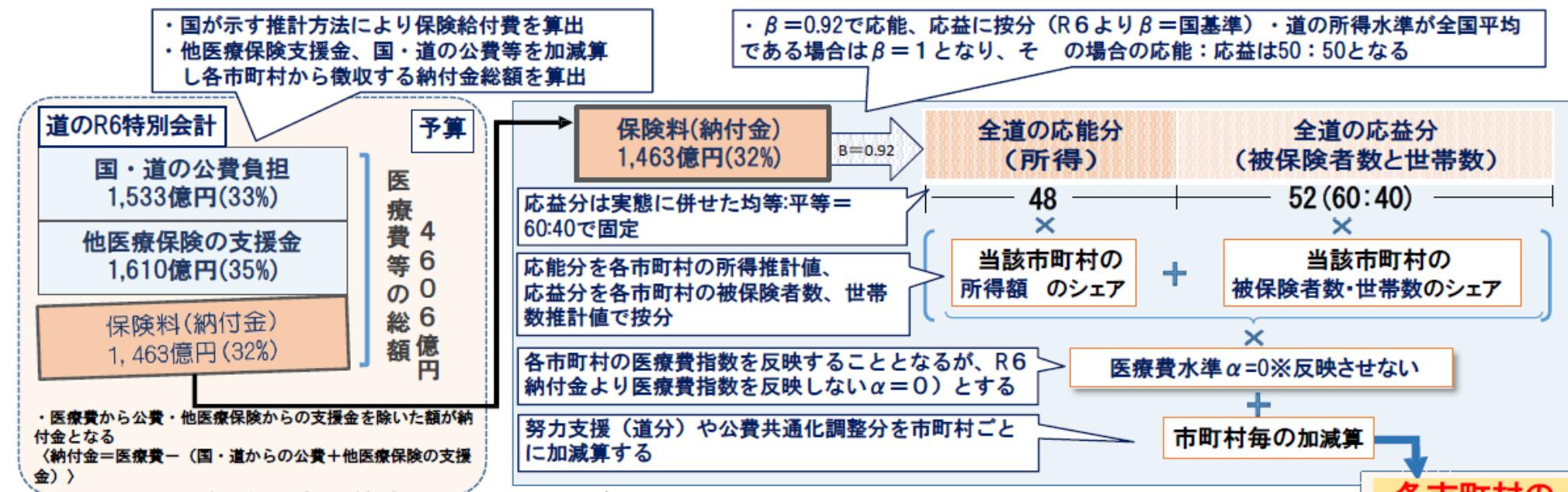
令和 8 年度

事業費納付金算定結果

について

国保事業費納付金及び市町村標準保険料率算定フローイメージ（1）※R6納付金ベース

■ 国保事業費納付金の算定フローイメージ ■



■ 市町村標準保険料率の算定フローイメージ ■



国保事業費納付金の本算定（確定係数）の結果について

1 事業費納付金本算定結果

事業費納付金額 7億7,405万1,000円

【内訳】

医療分 5億3,079万6,000円

支援分 1億6,648万5,000円

介護分 7,677万0,000円

<参考>

令和7年度事業費納付金

納付金額（決算額） 8億5,565万5,000円

令和7年度と比べて8,160万4,000円の減額

令和8年度事業費納付金の負担額減少要因

1 全道(道内市町村全体)で必要な納付金額の減少と3要素シェア割合の減少

年度	全道で必要な納付金額	全道に占める所得シェア(芽室/全道)
令和7年度	93, 461, 549千円	0. 00826961
令和8年度	88, 979, 769千円	0. 00782985
差	△4, 481, 780千円	△0. 00043976

→ 全道の納付金額の大幅な減少、シェア割合(上記他、被保数・世帯数の割合も減少)のわずかな減少があったため、芽室町の納付金額が減少

○国が基本とする過去2年間(実績値)伸び率による推計により算定

○昨年と同様、「新型コロナウイルスによる受診控え等の影響を考慮した調整」は行わずに推計

令和8年度事業費納付金本算定額

事業費納付金額 774,051,000円



国民健康保険税

687,931,653円

事業費納付金本算定額から
国・道等の公費を差し引いた金額

+

国・道等からの公費

86,119,347円

被保険者の負担額（保険税）

年度	当該年度の主な取組内容	法定報告対象者数（人）	法定報告受診者数（人）	法定報告受診率（%）
R 5	<ul style="list-style-type: none"> ・第3期データヘルス計画策定 ・町内医院開院により、委託先医療機関が計12か所に。 ・独自追加項目に貧血・眼底検査を追加 	2,907	1,074	36.9
R 6	<ul style="list-style-type: none"> ・受診勧奨に従事する保健師等を増加、下期から戸別訪問開始 ・通院治療者に情報提供を依頼する個別通知発送。 ・ナッジ理論に加え、無料対象者及び通院者対策通知対象者への勧奨実施。 <p>【強化ポイント】無料対象者・通院者</p>	2,776	1,148	41.4
R 7	<ul style="list-style-type: none"> ・Web予約の導入 ・受診勧奨、通院者への健康ポイント周知記載 ・受診勧奨に従事する保健師等を増加、受診勧奨時の文言をブラッシュアップ <p>【強化ポイント】無料対象者・昨年度無料対象者への勧奨強化、通院者対策</p>	2,833	601	21.2 (12月末現在)

令和6年度 データヘルス計画 進行管理 報告

第3期データヘルス計画の目的、並びにそれを達成するための短期目標及び中・長期目標を整理した。

目的～健康課題を解決することで達成したい姿～

疾病の発症や重症化を予防し、健康で長生きする。

共通指標	最上位目標	評価指標	開始時 (令和4年度)	実績値 令和6年度	目標値 令和11年度	目標値基準
○	健康寿命延伸	平均自立期間（年）	男性：81.9 女性：85.4	男性：80.8 女性：84.9	男性：82.5 女性：86.0	延伸
○	総医療費に占める脳血管疾患入院医療費の割合減少	総医療費に占める脳血管疾患入院医療費の割合（%）	7.6%	5.3%	7.4%	道（令和4年度）
○	総医療費に占める虚血性心疾患の入院医療費の割合減少	総医療費に占める虚血性心疾患の入院医療費の割合（%）	2.4%	3.4%	2.4%	抑制
○	総医療費に占める慢性腎不全（透析あり）の医療費の割合減少	総医療費に占める慢性腎不全（透析あり）の医療費の割合（%）	3.0%	5.2%	3.0%	抑制
共通指標	中・長期目標	評価指標	開始時	実績値 令和6年度	目標値	目標値基準
○	新規脳血管疾患患者数・患者数割合の抑制	新規脳血管疾患患者数・割合（%）	24人 0.51%	22人 0.5%	19人 0.45%	抑制
○	新規虚血性心疾患患者数・患者数割合の抑制	新規虚血性心疾患患者数・割合（%）	23人 0.49%	26人 0.49%	20人 0.46%	抑制
○	新規人工透析導入者数・患者数割合の抑制	新規人工透析導入者数・割合（%） (参考値：新規人工透析導入者数)	2人 0.04%	3人 0.04%	1人 0.03%	抑制
共通指標	短期目標	評価指標	開始時	実績値 令和6年度	目標値	目標値基準
○	HbA1c6.5%以上の割合減少	HbA1c6.5%以上の割合（%）	9.2%	9.3%	8.4%	減少
○	HbA1c8.0%以上の割合減少	HbA1c8.0%以上の割合（%）	1.1%	1.3%	1.0%	減少
○	II度高血圧（拡張期160・収縮期100）以上の割合減少	II度高血圧（拡張期160・収縮期100）以上の割合（%）	4.0%	4.0%	3.7%	減少
○	LDLコレステロール180mg/dl以上の割合減少	LDLコレステロール180mg/dl以上の割合（%）	2.2%	1.6%	2.1%	減少
○	糖尿病重症化予防対象者のうち、未治療者の医療機関受診率向上	糖尿病重症化予防対象者のうち、未治療者の医療機関受診率（%）	50.0%	25.0%	71.5%	増加
○	高血圧症重症化予防対象者のうち、未治療者の医療機関受診率向上	高血圧症重症化予防対象者のうち、未治療者の医療機関受診率（%）	22.9%	9.6%	25.4%	増加

○	脂質異常症重症化予防対象者のうち、未治療者の医療機関受診率向上	脂質異常症重症化予防対象者のうち、未治療者の医療機関受診率(%)	18.8%	25.9%	25.6%	増加
○	特定健診受診率の向上	特定健診実施率(%)	38.7%	41.4%	50.0%	向上

未受診者対策事業

対象者 特定健診未受診者509人

介入者 386人

評価指標	指標	R4現状値	R6実績値	R6目標値
アウトプット	電話・訪問勧奨数（対象者のうち、電話・訪問勧奨した割合）	94.1% (148人)	75.8% (386人)	94.3%
アウトカム	なし			

実施内容

会計年度任用職員を増員して受診勧奨を強化。以下の対象者に対して順次、電話・訪問での勧奨を実施した。

①40歳・63歳節目年齢健診無料、②6月勧奨通知送付後、③8月通院者対策通知送付後、④11月勧奨通知送付後、⑤前年度町外で特定健診を受診した者

年齢別勧奨数				
年齢	男性	女性	実人数	
40～44歳	33	32	65	
45～49歳	13	9	22	
50～54歳	11	12	23	
55～59歳	16	11	27	
60～64歳	34	41	75	
65～69歳	30	43	73	
70～74歳	41	60	101	
合計	178	208	386	

家族への勧奨（配偶者・両親等） 170人

主な未受診の理由 詳細不明（理由はない）140人、受診予定91人、通院中（町内）78人、健診受診済み30人、通院中（町外）16人、数年おきに受診と決めているから8人、忙しいから5人 等

特定保健指導事業

対象者 40歳から74歳の被保険者で特定健診の受診結果に基づき、生活習慣病のリスクに応じた階層化の基準を満たしたもの

対象人数 120人（動機付け支援81人、積極的支援39人）

介入者 58人（動機付け支援47人、積極的支援11人）

評価指標	指標	R4現状値	R6実績値	R6目標値
アウトプット	特定保健指導実施率（向上）	58.3%	48.3%	64.8%
アウトカム	特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率（増加）	12.9%	28.0%	14.3%

国保生活習慣病予防事業（39歳以下の生活習慣病予防保健栄養指導）

対象者 ①18～39歳のJAめむろ厚生病院巡回ドック国保若年健康診査受診者
②35～39歳の厚生病院施設ドック国保若年健康診査受診者
③35～39歳の公立芽室病院、厚生病院巡回ドック、結核予防会巡回ドック若年健康診査受診者（国保以外も含む）

対象人数 23人（男性16人、女性7人）

介入者 22人（男性16人、女性6人）

評価指標	指標	R4現状値	R6実績値	R6目標値
アウトプット	保健栄養指導実施率（向上）	—	97.1%	70.0%
アウトカム	なし			

国保生活習慣病予防事業（重症化予防保健栄養指導）

対象者 194人

介入者 186人（実）

評価指標	指標	R4現状値	R6実績値	R6目標値
アウトプット	重症化予防保健栄養指導実施率（向上）	93.7%	95.8%	94.8%
アウトカム	重症化予防保健栄養指導における減少率（増加）	35.7%	32.0%	36.3%

保健指導内訳

重複あり

検査項目	検査値	対象者	保健栄養指導		介入方法（件）			
			人数（実）	人数（延）	訪問	面談	電話	郵送
血圧	Ⅱ度 160／100以上	40	39	42	6	12	20	4
HbA1c	6.5以上	100	94	97	6	23	27	41
LDL	180mg/dl以上	15	14	14	0	6	2	6
腎機能	CKD分類オレンジ・赤該当	55	54	54	1	14	9	30
心電図	心房細動所見あり	8	8	8	0	4	3	1

治療状況の変化について

血圧 39人（実）

指導前	指導後
未治療 15人	治療中 2人
	未治療 13人
治療中断3人	治療中 0人
	治療中断2人
	未治療 1人
治療中 21人	治療中 14人
	治療中断4人
	未治療 3人

HbA1c 94人（実）

指導前	指導後
未治療 1人	治療中 1人
	未治療 0人
治療中断4人	治療中 3人
	治療中断1人
	未治療 0人
治療中 89人	治療中 77人
	治療中断6人
	未治療 6人

LDL 14人（実）

指導前	指導後
未治療 2人	治療中 0人
	未治療 2人
治療中断0人	治療中 0人
	治療中断0人
	未治療 0人
治療中 12人	治療中 9人
	治療中断1人
	未治療 2人